

環境のために私たちにできること

毎日の生活のいろいろな場面に合わせて、環境
のために私たちにできることを紹介します。
この中から、実践できそうなことを探したり、「こんなことをしたらいいよ。」というアイデア
を、いろいろ考えてみましょう。



水を上手に使うために



洗面所では…



◆水を流しっぱなしにしないこと！

コップや洗面器などに水をとって、流しっ
ぱなしにならないようにしよう。

食べた後、すぐにうがいをしたり、何もつ
けないブラシで磨けば、歯みがき粉をつけな
くとも、十分きれいになるよ。

 流しっぱなし（1分間）をすると、バ
ケツ1杯分の水がムダになるよ！

台所では…



◆できるだけ食べ残しをしないこと！

食事が終わった後のお皿は、きれいになつ
ていますか？食べ残しをそのまま洗えば、洗
剤をたくさん使うし、食べ物もムダになるよ！

残った油などは、紙や布で拭き取ろう！

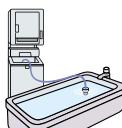
 食器の汚れを拭き取ると、台所からの
汚れの60%がカットできるよ！

おふろでは…



◆シャンプーはほどほどに！

シャンプーは、使う量が多いほど
きれいになるというものではありません。量を考えて使いましょ
う。



◆残り湯を洗たくや掃除に使おう！

残り湯を洗たくや掃除に使えば
汚れも落ちるし、一石二鳥！
洗剤の量を計ることも忘れずに！



蛇口からの水だけで洗たくのすすぎを
すると、200㍑もの水を使うんだよ！



トイレでは…



◆何度も水を流さない！

水洗トイレで使われている水は
飲み水です。最後に一度だけ流す
ようにしよう！

◆「大」「小」を使い分けよう！

流す時、「大」と「小」があるのを知ってる
かな？これは流れる水の量が違うんだよ。

流す時、どちらで流せばいいのか、考えてみ
よう！



水洗トイレの水を1回流せば、約15
㍑の水を使うんだよ！

水は限られるもの。
大切に使うこと、少しでも汚れを少なくす
ることで、川や海がきれいになって、魚
などの生きものがすみやすくなる
んだよ。





エネルギーを上手に使うために



電気では…



- ◆使っていなければ、すぐに電源を切ること！
部屋の照明やテレビなど、誰も使っていなければ、すぐに電源を切るようにしよう！
できれば、主電源を切ったり、コンセントからプラグを抜くといいよ。



◆回数や時間を減らすこと！
冷蔵庫の開け閉めの回数やテレビを見る時間を減らそう！
テレビは、見たい番組を選ぶといいね。



◆調節をしよう！
エアコンの温度は、高すぎず・低すぎず、外気との差が大きくならないように調節しよう！



待機電力は、家庭の電気使用量の約10%を占めているんだよ！この待機電力を90%減らすと、1年間で6,000円の節約、二酸化炭素も約87kg減らすことができるよ！



ガスでは…



- ◆熱が逃げない工夫をしよう！
一度温まったコンロを続けて使うなど、余熱を利用しよう。
炎が鍋の底からはみだしたりしないよう、こまめに調節しよう！



湯沸かし器のお湯を利用すれば、時間もエネルギーも少なくてすむよ！



ガソリンでは…



◆近くなら歩こう！
近くなら、歩いたり自転車に乗ったり、健康的な方法で移動しよう！

◆安全・快適な運転を！
急発進・急停車、エンジンのかけっぱなしには、危険で不快な運転です。ガソリンの使用量も増えて、いいことなし！
安全・快適な運転をしてもらおう！

人やものが移動するために、日本の全消費エネルギーの23%を使っているよ！

もっといろいろなことに取り組んでみたい人は、広島県地球温暖化防止活動推進センターのホームページにアクセスしてみよう！

(<http://www.kanhokyo.or.jp/ondan/ondan.html>)

*待機電力とは…

タイマーや時計などの機能を維持したり、リモコンによる指示待ちの状態で、電源を切っていても消費している電力。



ごみを減らすために



買う時は…



◆いらない包装や袋は断ろう！

買い物をした時にもらう袋や包装は、たくさんもらってもごみになるばかりです。
自分専用の買い物袋（マイバッグ）を持つて行ったり、いらない包装は断ろう！



家庭から出るごみの容積の約60%は、プラスチックや紙の袋、包装紙などが占めています。ごみになるものを増やさないためにも、包装は断ろう！



エコマーク
環境にやさしい
商品についている



グリーンマーク
古紙を再生した
紙製品についている



非木材マーク
ケナフなど、非
木材を原料とし
た紙などについ
ている

◆環境にやさしい商品を選ぼう！

使い捨てのものは、一度しか使えません。
長く使えるものやリサイクルされたものを、
選んで使いましょう。
上のマークを目印に、探してみよう！



使う時は…



◆大事に使って、最後まで！

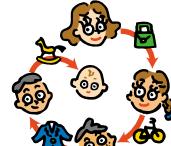
ものを乱暴に使うと、すぐに壊れてしまいます。長く上手に使うためにも、大事に使おう！
壊れても、すぐに捨てないで、直せるものは、直してみよう！



直せるかどうかは、大人の人や買った
お店に聞いてみよう！



捨てる時は…



◆捨てるのかどうか、もう一度考えて！

捨てる前に、何かに使えないか、誰か使ってくれる人はいないかなど、捨てずにすむ方法を考えてみよう！

どうしても捨てる時は、「洗う」「つぶす」「分ける」「まとめる」などのルールを守って正しく出そう！



近くのリサイクルショップやフリーマーケットなどを利用しよう！

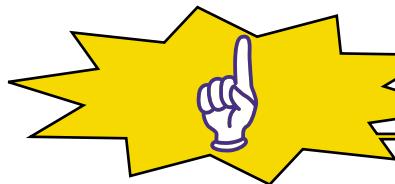
ごみの減量の基本は **3R** です。3つのRを考えながら、
ごみの減量を始めよう！

「Reduce (リデュース)」 ごみになるものを増やさない

「Reuse (リユース)」 ごみにしないでまた使う

「Recycle (リサイクル)」 使える資源をまた使う





生きものたちと暮らすために



山では…

◆ごみは持って帰ること！

もともと山には、ビニール袋
や弁当がらはないはず。

食べたものや持ち込んだものは、必ず持って帰ろう！

もしごみが落ちていたら、一緒に拾ってね！

◆生きものは、写真やスケッチで持って帰ろう！

生きものがいるのは、そこが住みやすいから。家に連れて帰っても、育たないかもしれません。

持って帰るのは、写真や思い出、スケッチだけにしよう！



◆ごみを見つけたら、取り除こう！

川や海の中でごみを見つけたら、取り除いておこう！

そのままにしておくと、そのごみはまた移動して、生きものたちの命を脅かすかもしれないよ！

海や川では…



海のごみは、浜辺に打ち上げられているもの以外に海に漂っているものがあります。これを餌と間違えて生きものが食べて、病気になったり死んでしまうこともあるんだよ！

たくさんの種類の生きものが暮らして
いくためには、いろいろな環境が必要なんだ。
みんなのひとつひとつの行動が大切なんだよ！

